

はぐくみ



蛍の光 窓の雪 書読む月日 重ねつつ いつしか年も すぎの戸を 開けてぞ 今朝は 別れゆく

スーパーカリフラジリスティックエキスピアリドーシャスな発表に大きな拍手

分散授業参観・学習発表参観ありがとうございました。感染症で危ぶまれましたが、全学年が発表でき、また、大勢の皆様方にご覧頂け、大変嬉しく思っております。自分達の描いた絵を前に自動車発表した1年生、自分達で作った冠をかぶってダンス・群読・合唱した2年生、心を込めて手話表現した3年生、スーパーカリフラジリスティックエキスピアリドーシャスを見事に演奏した4年生、1年間を朗読とグループ発表でつないだ5年生、「ありがとう」の器楽合奏で締めくくった6年生。子ども達の練習の成果が存分に表れ、大きな拍手が送られました。久しぶりの学習発表であったので感動も一入であった事でしょう。

ところでスーパーカリフラジリスティックエキスピアリドーシャス (supercalifragilisticexpialidocious) とはどのような意味なのでしょう。調べてみると呪文のような寄せ集めの言葉で、「何と表現して良いのか判らないほど素晴らしい」という意味でした。古典落語の「寿限無」に似ています。調べて初めて知りました。

子ども達が大好きなアニメ作家、故やなせたかしさんの「アンパンマンマーチ」の詩に込められた意味、先日、旅立たれた松本零士さんの「銀河鉄道999」に込められた意味も、知ってこそ、命の尊さ、生きる事の深さにふれる事ができます。

過日のトルコ大地震。1年を経過した露宇戦争。数年に及ぶコロナ禍。大勢の人が命を落としました。今回の学習発表は安全・安心が保障されてこそこの行事。今年度も残り少なくなりましたが、子ども達には引き続き、行事や授業を通して生きる事の素晴らしさ・命の尊さ・安全安心の大切さを伝え、誰もがスーパーカリフラジリスティックエキスピアリドーシャスな1年であったと思えるようなまとめの月になるよう職員一同努力して参ります。今月もどうぞ、宜しく願い致します。

令和5年度1学期の行事予定(あくまでも予定です)

4月10日(月)	始業式	6月13日(火)	授業参観
4月11日(火)	入学式	7月18日(火)・19日(水)	個人懇談会
4月21日(金)	授業参観・育	7月20日(木)	終業式
友会総会			
4月24日(月)	家庭訪問		
~4月28日(金)			
5月2日(火)	遠足		
6月1日(木)2日(金)	修学旅行		

